※令和４年度以降入学生用

学校番号	1202

令和５年度　デジタルアート科

教科	デジタルアート	科目	映像技術Ⅰ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	（動画素材・練習用ファイル・解説動画付き）Premiere Pro　よくばり入門　CC対応（できるようくばり入門）（インプレス）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自己表現には様々な手段があるがその一つが「映像」である。
本授業ではプロも使用している「Adobe Premiere Pro」を用いる。自分で伝えたい内容、ストーリーを考え、それを絵コンテにまとめる。作成した絵コンテを基に撮影・編集を行う。
ストップモーションや実際に映像を撮影したものを素材として映像編集を行う。
最後には作品のプレゼンテーションを行う。他の生徒の作品の鑑賞会をおこなうことで、他の生徒の良いところをみつけ、自分では思いつかなかった表現についても学ぶ。

２　学習の到達目標

【知識･技能】
Premiere Pro の基本的な使い方を修得する
絵コンテを基に撮影を行うようになる
撮影した素材を基に映像編集を行えるようになる
【思考･判断･表現】
自分でテーマに沿ったストーリーを考えることができる
BGM や効果音、また文字を入れるなど課題に工夫を加えることができる
自分の作品について工夫したところを説明できる
他人の作品の良いところを見つけることができる
【主体的に学習に取り組む態度】
作業中の疑問などについて質問をし、自ら解決できるようになる
妥協することなく課題を完成させる

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	ストーリーを基に絵コンテを作成することができる。 絵コンテを基に撮影することができる。 埼栄下素材を基に編集することができる。その際、音楽や文字を入れ表現に幅を持たすことができる。	テーマに沿ったストーリーを考えることができる。 自分の作品をプレゼンテーションすることができる。 他の生徒の作品の良いところを発見できる。また、自分の作品に活かすことができる。	主体的に課題に取り組むことができる。 疑問を積極的に解決し、課題作成を行うことができる。 振り返りを行い、次の課題に活かすことができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ソフトの使用方	PremiereProの基本的な使用方法を学ぶ	a:副読本に沿った課題 b:自分の作品に活かすことができるか。 c:課題作成に向けて主体的に学習に取り組んでいる。	課題	活動の様子 振り返りシート	活動の様子 振り返りシート
	ストップモーションの作成	ストップモーションの作成 テーマ「ありえない世界」	a:素材の撮影 素材を用いての編集 b:テーマに沿ったストーリーを考える 絵コンテの作成 プレゼンテーション c:課題作成に向けて主体的に学習に取り組んでいる。	作品	絵コンテ プレゼンテーション レポート	活動の様子 絵コンテ 制作途中の作品 作品 振り返りシート レポート
2学期	ストップモーションの作成	ストップモーションの作成 テーマ「幼稚園児が喜ぶ映像」	a:素材の撮影 素材を用いての編集 b:テーマに沿ったストーリーを考える 絵コンテの作成 プレゼンテーション c:課題作成に向けて主体的に学習に取り組んでいる。	作品	絵コンテ プレゼンテーション レポート	活動の様子 絵コンテ 制作途中の作品 作品 振り返りシート レポート

※令和４年度以降入学生用

	映像作成	映像作成 テーマ「化粧品の CM 作成」	a:素材の撮影 素材を用いての編集 b:テーマに沿ったストーリーを考える 絵コンテの作成 プレゼンテーション c:課題作成に向けて主体的に学習に取り組んでいる。	作品	絵コンテ プレゼンテーション レポート	活動の様子 絵コンテ 制作途中の作品 作品 振り返りシート レポート
3学期	映像作成	映像作成 テーマ「プロモーションビデオの作成」	a:素材の撮影 素材を用いての編集 b:テーマに沿ったストーリーを考える 絵コンテの作成 プレゼンテーション c:課題作成に向けて主体的に学習に取り組んでいる。	作品	絵コンテ プレゼンテーション レポート	活動の様子 絵コンテ 制作途中の作品 作品 振り返りシート レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度